



【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を拓く子どもの育成

【重点教育目標を具現化する合言葉】 「まほうかける」

まなざし ほほえみ うるおい かかわり ケア ルール

家庭学習の取組、児童の頑張り

教務 高橋 優介

今年度より、全校で統一した家庭学習の取組を始めて半年が経ちました。日頃より、保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございます。子どもたちは、だんだんと家庭学習に臨む気持ちが育ってきて、毎朝「やってきたよー！」と元気に提出しています。

さて、今年度も残り半年となり、学校だよりでお話する機会をいただきましたので、今一度本校の家庭学習に対してのねらいや考えについて、教務の立場からお伝えしようと思います。

では、はじめに家庭学習に取り組むねらいについてですが、本校で考えているねらいは3点あります。1点目は、「基礎基本の学力の定着」です。多くのみなさんが、家庭学習のねらいと言われて、このねらいを挙げるのではないのでしょうか。今までの学年で学習した内容の復習、今の学年の予習や復習など、児童の発達段階や個に応じて取り組む内容を考えながら学校では指導を行っています。各教科においては、知識の積み上げや知識の紐付けが大切になりますから、繰り返し学習していくことが必要となります。2点目は、「学校以外での学習習慣の定着」です。学校は学ぶための場なので、児童にとって学校で学習することは当たり前になっていますが、これから先、大人になっても様々な場所で、「自分の学び」をしていくこととなります。私は、学びとは、「新しい知識や技能を身に付け、身に付けた力を効果的に使い、新たな考えを発見したり、より深い理解につなげたりすること」だと考えています。生涯学習（人が生涯にわたり学び・学習の活動を続けていくこと）の観点からも、自らの意思で、学びたいことを選択して、学習を続けていく考え方の素地を育てていければと思います。3点目は、「継続して物事に取り組む態度の育成」です。「継続は力なり」という言葉もありますが、やはり取り組み続けることが、自分の力を伸ばすために必要だと思います。結果が一朝一夕では出てこないため、児

童にとっては、「なぜしなければいけないのか。」と、取り組む目的を見失いがちになります。そのため、家庭学習へのモチベーションを保つことが難しいかもしれません。なので、学校では適切な励ましの言葉かけや表彰をし、児童の学習意欲を高める活動をしています。小さな成功体験を積み重ね、努力の結果が出たときに達成感を感じられるよう、日頃からの児童との関わりを深めています。

次に、家庭学習の考え方ですが、教務として私が提案している「家庭学習」とは、「今自分に必要な学習に取り組むこと」や「知りたいことを調べたり、できるようになりたいことの練習したりすること」です。人によっては、漢字の練習だったり、なわとび練習だったり様々ですが、全てにおいて共通することは「自分の力を高め、伸ばしていく取組」ということです。ですから、授業で終わらなかった課題に取り組ませたり、まだ定着していない学習内容の課題を教師側から与えたりする「宿題」とは違い、学習内容は、児童一人一人違います。ドリルに取り組む子もいれば、ノートを使って取り組む子もいます。大切なのは、「何で」取り組んだかではなく、「何を」取り組んだかになります。子どもたちが、自分は何を学べばよいか自分自身をじっくり見つめ、現在の課題を見つけられる力を、この家庭学習の取組で育てていきたいと考えています。

最後になりますが、みなさんは林修さんという有名な予備校講師の方をご存じですか？（「いつやるのか？今でしょ！」が流行語になりましたね。）私が林先生の言われた言葉で心に残っているものは、「努力は裏切らないという言葉は、不正確だ。正確には、正しい場所で、正しい方向で、十分な量なされた努力は裏切らない」です。先が読めないこの時代を生きる子どもたちに、正しい努力の仕方を身に付け、自分の夢に向かっていってほしいと思う今日この頃です。

へき地校体験実習（教育実習）

8月29日（月）～9月2日（金）の期間、教育大学旭川校から、2名の実習生がきました。大学2年生である2人にとっては初めての实習であり、また1週間という短い期間の中、戸惑いがあったと思いますが、児童とコミュニケーションを図ったり、体験授業を経験したりすることを通して、多くのことを学んでいきました。教師としてのやりがいを感じることができたようです。



後期児童会役員選挙

1日（木）に、後期の児童会選挙を行い、会長に中山喬友さん、副会長に水間羽唯さんに決定しました。2人の演説から、中名寄小をもっとよくしたいという意気込みが伝わってきました。後期の中小をぐいぐいとリードして行ってほしいです。



マラソン記録会



2日（金）の当日は晴天に恵まれ、記録会を無事に実施することができました。マラソンに対して苦手意識をもっている児童が多いようですが、PTA会長平間大介さんからの激励やたくさんの保護者の方の応援の中、子どもたちはいつも以上に奮起して記録会に臨むことができました。練習よりも記録を伸ばした子が多く、保護者の皆様の応援が子どもたちの背中を押しました。

一日防災学校

9日（金）に、「一日防災学校」を実施しました。2校時目の出前講座では、名寄河川事務所の講師の方が、過去に中名寄で起こった大洪水や名寄市内で起こった洪水のこと、ハザードマップのことなどスライドを用いながら丁寧に説明してくださいました。中休みは、洪水時の「垂直避難」を意識した避難訓練を行いました。その後の3校時から5校時にかけては、低学年、高学年、中学年の順でそれぞれの学級で市役所の防災担当、社会福祉協議会、消防署、警察署の方々を講師に、それぞれ学習しました。1日かけた「防災学習」を通して、子どもたちは今回のテーマである「風水害」の理解を深めることができました。参加・ご協力をいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



出前講話（1校時）



低学年



中学年



高学年

食育学習・食育見学



14日（水）に、栄養教諭の大久保美幸先生が来校し、食育の授業を行いました。低学年は「よくかんで食べよう」、中学年は「朝ご飯の大切さ」、高学年は「給食について知ろう」をテーマに学習しました。日頃の自分の食生活について振り返ることができました。

また、26日（月）には、食育見学として村上清さんから紹介していただいた「JA道北なよろ玄米バラ集出荷施設」と「上川ライスセンター」に行ってきました。21日（水）にファーム中小（稲刈り）を行った後の見学でしたので、名寄で集荷された米がどのよう

に集められ出荷されていくのか理解するよい機会となりました。

ファーム中小発表会

4月下旬に始まった「課題決め」「苗決め」から、約4ヶ月以上の活動を続け、10日（土）の発表会を迎えました。この期間、毎日のお世話をはじめ、定期的な観察・記録を行いながら、子どもたちはそれぞれが一生懸命に発表会の準備をしてきました。

低学年は画用紙をスクリーンに投映、中学年以上はChromebookのロイロノートを使った投映、高学年はさらに高度なChromebookのGoogleスライドを使った投映で、自分たちの学習の成果を発表しました。それぞれが発表を聞いていく人への見やすさやわかりやすさを意識した内容で、大変立派でした。ファーム中小の活動は、平間康寛さん、久保隆文さん、久保唯さんに畑の準備や野菜の世話の仕方の指導をしていただくことで成り立っています。今年も子どもたちにとって有意義な活動となりました。ありがとうございました。



光名幼稚園との交流

5日（月）に、延期となっていた光名幼稚園との交流を実施しました。よさこいを披露し一緒に踊ったり、中高学年が用意した全体での遊びをしたりしました。最後は、低学年が時間をかけて用意したおもちゃでの遊びコーナー。園児たちはとても楽しんでいました。



低学年集合学習



16日（金）に、延期となっていた低学年の集合学習が無事実施できました。子どもたちが楽しみにしていたサンピラーパークでの交流でしたので、智恵文小児童と楽しく遊ぶ機会を設けられたことは有意義でした。

くでの交流でしたので、智恵文小児童と楽しく遊ぶ機会を設けられたことは有意義でした。

芸術鑑賞会（南小にて）

27日（火）に南小で行われた芸術鑑賞会に参加し、劇団風の北海道による「めっきらもっきらどおんどん」という演目を鑑賞しました。実に3年ぶりの実施となりました。多人数の中で活動する機会は、久しぶりの交流、または初めて経験する交流で、かなり緊張していましたが、少人数の中名寄小にとっては大変貴重な機会であり、子どもたちにとっても刺激になる大切な交流でした。



名寄市音楽発表会

29日（木）に、エンレイホールで実施しました。13名で堂々とした演奏をし、大きな拍手をもらっていました。学芸会での演奏も楽しみにしててください。



茶道教室（クラブ）

クラブ活動で「茶道教室」を、29日（木）に実施しました。名寄市在住の玉川遠州流の伊藤幸子先生に、抹茶のいただき方や礼儀作法について教えていただきました。日本の伝統文化に触れる貴重な体験となりました。



お世話になりました



この度、期限付事務職員の神元美奈が任期満了で退職することとなりました。保護者、地域の皆様には5年6か月の間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

連絡 来月の行事等に関する連絡です

北部地区研究大会（3時間授業）

上川北部地区教育研究大会に職員が参加しますので、3日（月）は木曜日課の3時間授業となります。給食はあります。

下校時刻・方法については、学級通信や時間割にて確認してください。

風の子教室

別紙にて案内済みですが、12日（水）の14時15分より後期の「風の子教室（3回目）」を実施します。

内容は、「秋の神社山の自然について」と「木の実、きのこ等について」となっており、北国博物館学芸員の津野光さんによる講話もあります。

出席についてはすでに集約済みですが、後からの参加も歓迎です。教頭までお電話ください。

学芸会

学芸会の練習が本格的に始まっています。今月は学芸会への取組一色となるでしょう。

保護者の皆様には、お子様の健康管理や衣装など準備においてご協力いただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いたします。実施日、時間については別紙の案内をご覧ください。

前期通知表を配付

本日、子どもたちの通知表を配付しています。

通知表は、お子さんの一層の成長を願い、学習や生活の様子を前期・後期の2回でお伝えするものです。

是非ご家庭でご確認いただき、お子さんの優れた能力や努力を認め、今後の励ましとしていただきますようお願いいたします。

10月

行事予定

日	曜	行 事
1	土	
2	日	
3	月	北部地区研究大会 後期児童総会 木曜日課 3時間授業（給食あり）
4	火	朝会 二計測（全学年） 視力検査（1～4年）
5	水	特別日課 交通指導 児童会⑨ 視力検査（5～6年）
6	木	
7	金	学芸会特別日課開始
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	ALT⑩
12	水	特別日課 風の子教室
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	給食費納入日
18	火	やまゆり号
19	水	木曜日課 クラブ⑦
20	木	特別日課 5時間授業 学芸会総練習 総練習反省
21	金	学芸会前日準備
22	土	学芸会
23	日	
24	月	振替休業日
25	火	ALT⑪
26	水	
27	木	
28	金	足跡とり
29	土	
30	日	
31	月	